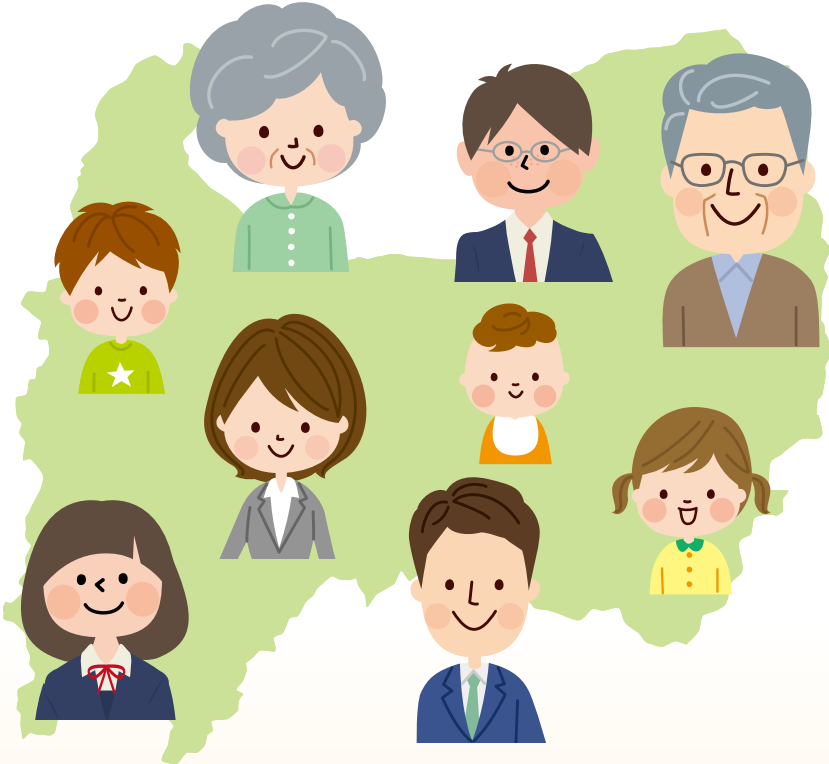


ダイジェスト版

# 富山県民男女共同参画計画

第4次

～男女がともに輝く 未来とやま～



# はじめに

富山県では、性別にかかわらず、すべての人が、互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、「富山県民男女共同参画計画」を策定し、関連する施策を総合的、計画的に推進しています。

男女共同参画の一層の推進を図るため、これまでの計画の成果、現状や課題、社会の新たな動きなどを踏まえ、2018(平成30)年3月に第4次計画を策定しました。

## 計画の背景

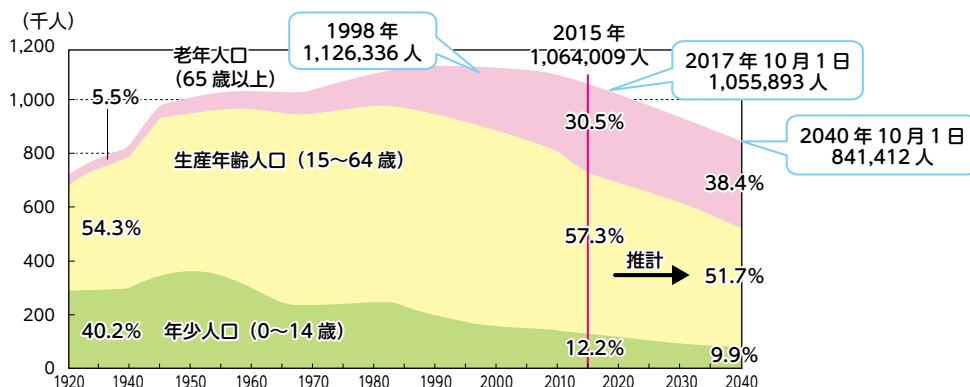
### 少子高齢化の進行と人口減少社会の到来

**生産年齢人口の推移** 662千人〔2010(平成22)年〕 → 593千人〔2017(平成29)年〕

**合計特殊出生率の推移** 1.37〔2011(平成23)年〕 → 1.50〔2016(平成28)年〕

**人口の減少** 1,126,336人〔1998(平成10)年〕 → 1,055,893人〔2017(平成29)年〕

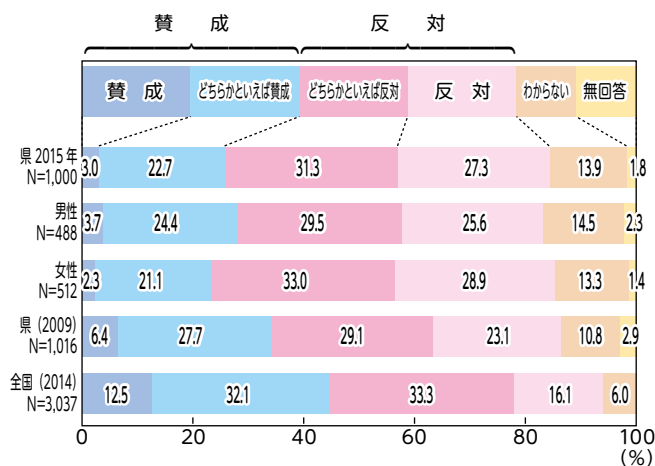
### ■年齢3区分別人口の推移(富山県)



資料：2010(平成22)年までは総務省統計局「国勢調査」、2020(平成32)年以降は国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口(2013(平成25)年3月推計)、2015(平成27)年、2017(平成29)年は「富山県人口移動調査」

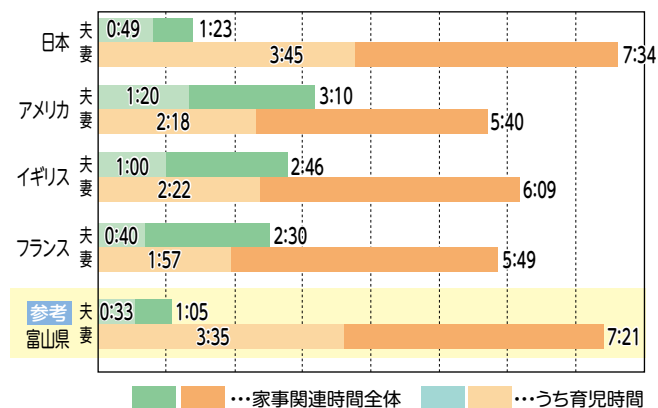
### 性別による固定的役割分担意識と家庭での役割分担

#### ■「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について



資料：「富山県男女共同参画社会に関する意識調査(2015(平成27)年)」

#### ■6歳未満児のいる夫婦の家事・育児時間(1日あたり)の国際比較



資料：Eurostat「How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men」(2004(平成16)年)  
Bureau of Labor Statistics of the U.S.「American Time Use Survey」(2016(平成28)年)  
総務省統計局「社会生活基本調査(2016(平成28)年)」  
注 日本の数値は、6歳未満の子どもを持つ夫婦と子どもの世帯に限定した1日あたりの「家事」「介護・看護」「育児」及び「買い物」の合計時間(週全体平均)

## 基本的な考え方

### 計画の性格

- ・男女共同参画社会基本法及び富山県男女共同参画推進条例に基づく県の基本計画
- ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく都道府県推進計画（基本目標Ⅰ及びⅣ）

### 計画の期間

2018年度から2026年度までの概ね10年間（5年を目途に見直し）

### 計画の進捗管理

各目標の進捗状況を把握するため、40の目標指標を定めています。

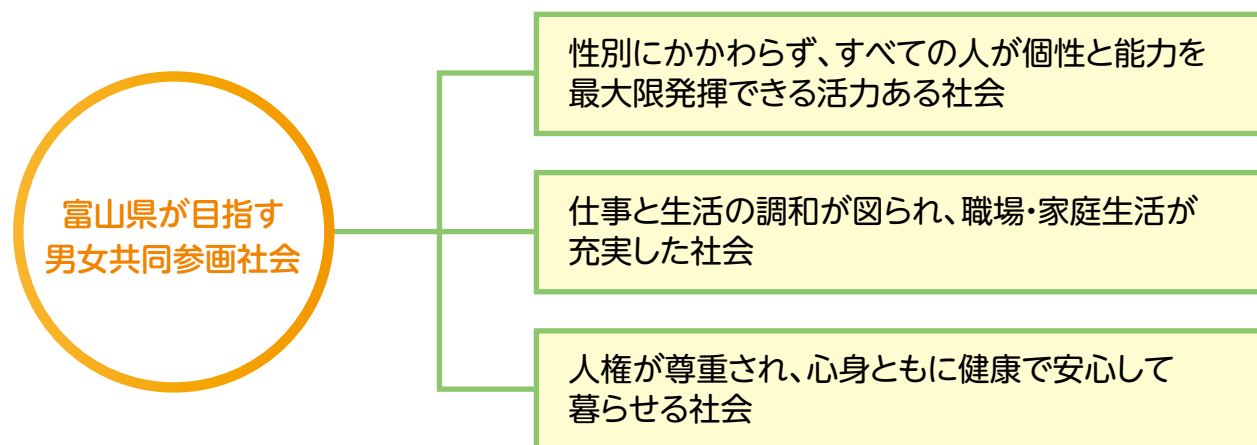
計画の目標 **男女がともに輝く 未来とやま**

## 計画の横断的視点

子どもから大人にいたるまで、あらゆる立場や世代において、男女共同参画に関する認識や理解が深まるよう意識改革を進めることが大変重要であることから、「**男女共同参画社会実現のための意識改革**」をこの計画に掲げる全ての取組みに共通する視点として掲げます。

## 特に重要な視点

- ① あらゆる分野における女性の活躍
- ② 安全・安心な暮らしの実現
- ③ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備
- ④ 推進体制の整備・強化



### 男女共同参画とは

男女が、社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、社会の対等な構成員として、自らの意思によって活動に参画し、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受し、かつ、共に責任を担うことを言います。

# I 基本目標

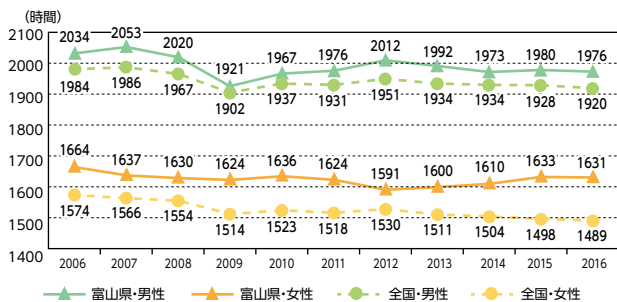
## あらゆる分野における女性の活躍

人口減少や人口構成の変化が進む中、あらゆる分野において女性が活躍することは、社会の多様性と活力を高め、本県が力強く発展していく観点からも極めて重要です。

特に、長時間労働を前提にした働き方を見直し、仕事と生活の調和を実現することは、女性の経済社会への参画拡大を進める上で不可欠であると同時に、業務の効率化による生産性の向上等を通して、企業や経済社会の活性化につながるという観点からも重要です。

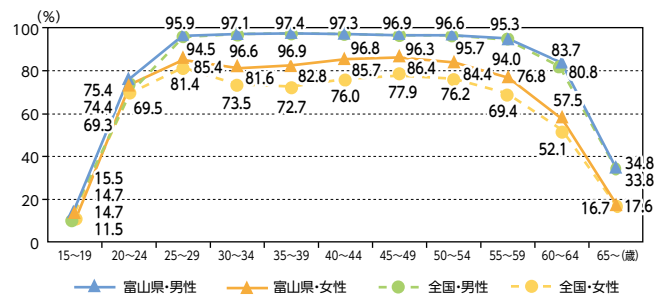
また、女性の活躍が進むことは、女性だけでなく、男性にとっても仕事と生活を両立できる暮らしやすい社会の実現にもつながるものであり、男女共同参画社会の実現のため、あらゆる分野における女性の活躍を推進していく必要があります。

■労働者1人あたりの平均年間総実労働時間の推移(全国・富山県)



資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査（従業員規模5人以上）」

■年齢階級別労働力率(全国・富山県)



資料：総務省統計局「国勢調査」2015（平成27）年 注 労働力状態「不詳」を除く

### 施策の方向

#### 重点課題1 男性中心型労働慣行の見直し

- 1 長時間労働の是正と柔軟で多様な働き方の推進
- 2 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現

#### 重点課題2 男性の家事・育児・介護参画の促進

- 1 男性の家事・育児・介護参画に向けた環境整備
- 2 男性の家事・育児等への理解促進

#### 関連事業

##### メンズプラスセミナー(県民共生センター)



#### 関連事業

##### イクボス企業同盟とやま



イクボス企業同盟とやま設立式

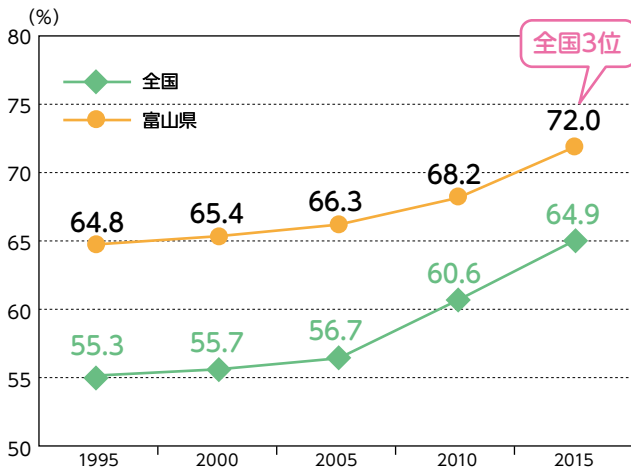


イクボス企業同盟とやま ロゴマーク

### 主な目標指標

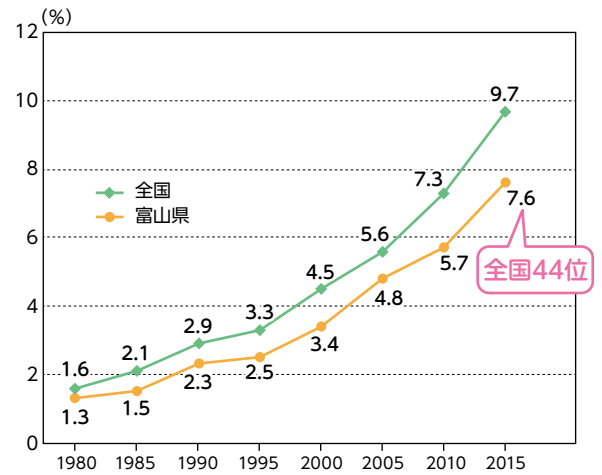
指標名	現在	2021年目標	2026年目標
「イクボス企業同盟とやま」加盟団体数	114団体(2017年)	150団体	200団体
6歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連時間	65分(2016年)	140分	170分

## ■女性の就業率(15～64歳)(全国・富山県)



資料：総務省統計局「国勢調査」

## ■管理的職業従事者に占める女性の割合(全国・富山県)



資料：総務省統計局「国勢調査」

## 施策の方向

### 重点課題3 政策・方針決定過程への女性の参画促進

- 1 行政における女性の参画・登用促進
- 2 事業者・団体等における女性の参画・登用促進

### 重点課題4 雇用環境の整備と女性のチャレンジ支援

- 1 雇用環境の整備に向けた取組みの支援
- 2 女性の能力開発・再就職への支援、リカレント教育への支援
- 3 起業等を志す女性のチャレンジ支援

### 重点課題5 理工系分野等における女性の活躍推進

- 1 ものづくり分野等での女性の活躍推進
- 2 女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成
- 3 農林水産業や商工自営業における女性の活躍推進

### 重点課題6 地域活動における男女共同参画の推進

- 1 地域における実践活動への支援
- 2 ボランティア・NPO活動の推進
- 3 防災分野における男女共同参画の推進

### 関連事業

#### 煌めく女性リーダー塾



知事とのランチトーク

### 関連事業

#### 男女共同参画推進員の活動



寸劇等を通じて啓発活動

## 主な目標指標

指標名	現在	2021年目標	2026年目標
女性の管理職比率(管理的職業従事者に占める女性の割合)	7.6%(2015年)	10.5%	14%
女性活躍推進法*に基づく一般事業主行動計画を策定・届出済みの中小企業数(累計)	28社(2017年)	200社程度	450社程度
専門的・技術的職業従事者のうち研究者及び技術者における女性の割合	13.6%(2015年)	15%	16.4%

\*女性の職業生活における活躍の推進に関する法律

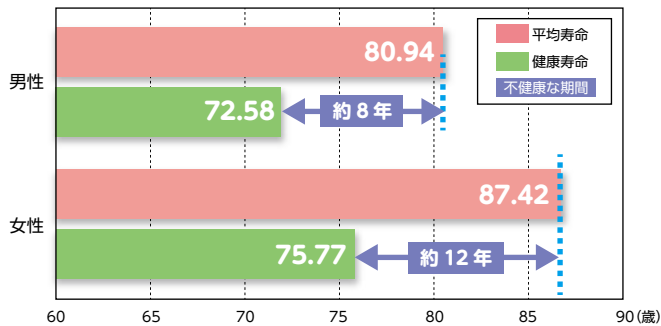


# 安全・安心な暮らしの実現

男女の性差に応じた生涯にわたる健康づくりの推進や、誰もが安全で安心して暮らせる環境づくりが大切です。

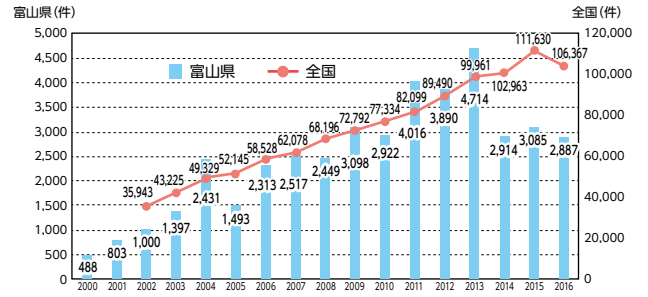
また、配偶者等からの暴力(DV)の根絶は、男女共同参画社会を実現する上で克服すべき重要な課題であり、被害者の早期発見から自立にいたるまでの切れ目のない総合的な施策を着実に展開していく必要があります。

■平均寿命と健康寿命の差(2016(平成 28)年)(富山県)



資料：厚生労働科学研究費補助金「健康寿命及び地域格差の分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」による推計値

■DV相談件数の推移(全国・富山県)



富山県：富山県女性相談センター、富山県民生生センター並びに富山市、高岡市、南砺市(2010(平成 22)年～)及び黒部市(2014(平成 26)年～)の各女性相談員が受付・処理した件数  
全 国：配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数

資料：富山県少子化対策・県民活躍課調べ

## 施策の方向

### 重点課題 7 生涯を通じた健康支援

- 1 ライフステージに応じた健康支援
- 2 妊娠・出産に関わる保健医療対策の充実
- 3 性の尊重に関する啓発の促進

### 重点課題 8 男女間の暴力の根絶

- 1 DVの根絶を目指す社会づくりの推進
- 2 DV相談・保護体制の整備
- 3 DV被害者の自立に向けた切れ目のない支援体制の強化
- 4 ストーカー、性犯罪・性暴力への対策の推進

### 重点課題 9 誰もが安心して暮らせる環境の整備

- 1 子育て・介護支援の環境整備
- 2 生活上の困難を抱えた女性等への支援
- 3 高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備

### 関連事業

#### とやまパープルリボンキャンペーン (DV防止啓発)



富山駅前での街頭啓発



とやまパープルリボンキャンペーンロゴマーク

## 主な目標指標

指 標 名	現 在	2021 年目標	2026 年目標
健康寿命 (日常生活に制限のない期間の平均)	男性 72.58 歳(2016 年) 女性 75.77 歳	男性 73.40 歳 女性 76.55 歳	男性 74.21 歳 女性 77.32 歳
配偶者等からの暴力の相談窓口の認知度	52.3%(2014 年)	70%	100%に近い水準



基本目標

# 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

社会における活動や生き方が多様化する中において、すべての人が互いの人権を尊重するよう教育・啓発を強化することが必要です。また、次代を担う子どもたちが、将来を見通した自己形成ができるよう、男女共同参画を推進する教育・学習の充実が重要です。

## 施策の方向

### 重点課題 10 男女の人権の尊重

- 1 男女の人権に関する啓発の促進
- 2 教育・メディアにおける人権尊重の取組みの推進

### 重点課題 11 男女共同参画の視点に立った制度・慣行の見直し、意識の啓発

- 1 男女共同参画の視点に立った制度・慣行の見直し
- 2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実
- 3 男女共同参画に関する広報・啓発の推進

#### 関連事業

#### 学生向けの啓発出前講座



## 主な目標指標

指標名	現在(2015年)	2021年目標	2026年目標
男女の地位の平等感(家庭や慣習等の分野で平等になっていると感じている人の割合)	家庭 37.4% 慣習等 12.9%	家庭 43% 慣習等 21%	家庭 47% 慣習等 22%



基本目標

# 推進体制の整備・強化

男女共同参画社会の実現には、幅広く多岐にわたる具体的な取組みを展開することが必要です。そのため、県における推進体制の整備や適正な計画の進行管理を行うとともに、市町村における推進体制の整備への支援を行うほか、企業、経済団体、関係機関等との連携を強化し、県民の理解と協力を得ながら、総合的かつ効果的に取り組む必要があります。

## 施策の方向

### 重点課題 12 推進体制の整備・強化

- 1 県における推進体制の充実
- 2 市町村、関係団体、企業との連携

#### 関連事業

#### 県民共生センター(サンフォルテ)における事業の実施



## 主な目標指標

指標名	現在(2017年)	2021年目標	2026年目標
女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数	10市町	全(15)市町村	全(15)市町村

## 目標「男女がともに輝く 未来とやま」



富山県民男女共同参画計画(第4次) ダイジェスト版 2018(平成30)年3月策定

富山県総合政策局 少子化対策・県民活躍課

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号

TEL 076-444-3137 FAX 076-444-3479

ホームページ [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1017/index.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1017/index.html)